



houko"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

東京目黒ワイズメンズクラブ

ホームページ: <http://www.asahi-net.or.jp/uu9y-ktu/index.html>

E-mail: meguro-ys@yahoogroups.jp

156-0051 世田谷区宮城 3-23-2 東京 YMCA 南センター TEL 03-3420-5361 FAX 03-3420-5363



2014年6月号 No.574

会長 村野 繁 E M C 村野 絢子
 副会長 中田清子 B F 山口愛二
 書記 福島 正 プリテン 福島 正 (編集)
 会計 根本幸子 プリテン 村野 繁 (印刷)
 担当主事 山梨雄一 プリテン 村野 繁 (発送)

クラブ会長 村野 繁 (東京目黒) 楽しい、面白い例会を追求しよう。そして実践
 東新部部长 佐藤茂美 (東京) 楽しく、そして、あたたかく
 東日本区理事 渡辺喜代美 (十勝) いざ立て
 アジア地域会長 岡野泰和 (大阪土佐堀) 未来を始めよう。今すぐに
 国際会長 Poul V Thomsen (デンマーク) 全ての世界に出て行こう

6月の強調テーマ

評価

今月の聖句

羊飼いでなく、自分の羊を持たない雇人は、狼が来るのを見ると、羊を置きざりにして逃げる。狼は羊を奪い、また追い散らす。

ヨハネによる福音書 10章 12節 村野 繁 / 選

6月 本例会

日時 6月11日(水) 13時30分~15時30分

会場 東京YMCA 南センター 2階会議室

会費 300円 ビジター・ゲスト 歓迎

6/9(月)までに福島書記 03-3371-2122 へご連絡ください

開会点鐘	司会 村野 繁
ワイズソング	会長 村野 繁
聖書・ひと言	— 同
お祈り	司会者
ゲスト・ビジター紹介	村野会長
ティー・タイム	—
YMCA報告	山梨主事
話し合い	—
「2013から2014への展望は」	みんなで
おめでとう(誕生日・結婚記念日)	—
みんなで唄おう「雨降りお月さん」	— 同
閉会点鐘	会長 村野 繁

6月例会では

6月は東日本区で、評価の強調月間としてしています。一年間の活動を振り返ってみることは、次のステップへの大切な時です。それぞれの基本方針に基づき、当初の行動計画を立てて実施した結果、何がどこまでできたか、できなかったか。そして次の課題や問題点は何かを分析・評価し、次年度への申し送りをきちんと行うことに意義があります。

7月例会は太田勝人部長が公式訪問

8月は移動(納涼)例会

8/27~29 <2泊3日>
箱根つつじ荘

5月例会記録

在籍会員数	7名	メン	3名	使用済み切手
内・功会員数	(2名)	メネット	0名	累計 1.3kg
メーキャップ	1名	ビジター	8名	
出席率	80%	ゲスト	1名	ブルトップ 6.85 Kg
YY指数	240%	本例会出席者数	12名	累計 44.95kg

(姫路クラブ) (目黒クラブ)

お誕生日おめでとう

26 馬越ゆかり ありません

結婚記念日おめでとう

ありません 吉日 山口愛二・温子夫妻

6月 第二(事務)例会

6/11 本例会に引き続き行います。



2014.5.14 東京目黒クラブ本例会集合写真

これからの 行事 予定

6月

7日 第17回東日本区大会(浅草公会堂)

11日 東京目黒クラブ本例会

評価(フリートーキング)司会 村野会長

30日~7/5 東京YMCA会員芸術祭

7月

2日 芸術祭(目黒クラブ・受付当番・午後)

9日 東京目黒クラブ本例会と、第二(事務)例会

卓話 太田勝人さん 司会 村野絢子

<部長公式訪問例会>

19日 東新部評議会

8月

27(水)~29(金)2泊3日

東京目黒クラブ移動例会(納涼例会)

箱根つつじ荘

30日 YMCA夏祭り(東陽町センター)

5月 本例会 報告

5月14日(水)13時30分~15時30分
南センター3階ホール

5月例会は、欠席が多いので寂しい例会になるな
あ~と2階会議室を予定して、当日、中田清子さん
と一緒に南センターに1時間前に到着したら、既に
寺門さんとゲストの野元さんが、会場を3階ホール
に設定して机・椅子を並べ卓話の説明用写真パネル
をホワイトボード3面いっばいに設置してくださ
っていて、びっくりした。

村野繁会長夫妻が所属する和泉教会の用事で北
軽井沢に出張のため欠席の連絡が入り、司会の福島
が代役で開会点鐘、一同でワイズソングを斉唱し、
福島の聖書朗読と、ひと言の後、ビジターもゲスト
も自己紹介していただいた。寺門さんが卓話とあっ
て世田谷クラブから4名も出席して元気づけてく
ださった。特に小川さんの存在が大きく、ワイズソ
ングの斉唱と、最後に歌った童謡「めだかの学校」
の歌い出しを力強い歌声と音程でリードしていた
だき、いつもと違って歌い易かったことと、こんな

にも楽しいものかと、我を疑うほど一同の歌唱力が
高められた。

卓話の寺門文雄さんは、公益財団法人愛恵福祉財
団が2003年から実施しておられる中国福祉研
究に理事長としてかわり、日中福祉交流の道を開
き、この時、北京YMCAを初めて訪問し、以来
蔡颯総主事とは旧知の間柄となり、2009年に北
京YMCAが100周年を迎えて発行された記念誌に、
愛恵福祉支援財団の記事と写真が多くをさい
て掲載されるほどで、日本と中国の福祉交流で友
情の輪を広げられた。



昨年10月30日から11月2日まで北京で開
かれた東京北京YMCAパートナーシップ20周
年記念会でも存在感を発揮された。参加者は廣田光
司団長、浅羽俊一郎国際委員、井口保男国際委員、
勝田正佳評議員会長、菅谷淳主事と監事の寺門さん
の6名で、双方の総主事からそれぞれ「20年の歩
みの振り返りと、将来展望」題して課題を述べられ、
今後の両YMCAの交流について意見交換がなされ
た。



北京YMCA蔡総主事は、『北京YMCAは、初めの
10年間は苦みの時期・次の10年間は胡理事達が
契約を進めた発展の時期として、海外のYMCAより
意見やサポートをうけ主事の交流や文化スポーツ
の交流を行った。2009年北京YMCA100周年記念
式典には東京YMCAより参加を頂き感謝でした。

2011年四川省大地震の際には、被災小学校支援
を頂いたが、残念ながら様々な政治問題の中で、十
分な交流が出来ず今日に至っています。共通の社会
奉仕の理念に立ち、今日の十分な話し合いができる
ことを願っています。』と挨拶された。

廣田総主事からは、『東京YMCAの20年間は、経済不況による苦難の時期を経て、2012年の公益



財団法人認可を機に将来展望を与えられて、児童保育や高齢者介護の分野については行政との共同事業を受託。職員数は同じであるが、専門教員などが増え、YMCA理念等のトレーニングが問題となっている。今日の日本では、女性の社会進出により、働く母親たちの子育ての問題などが増えYMCAの役割が変わってきている。社会体育専門学校は東京と北京YMCAのブリッジとしての働きを目指したい。今後も相互にパートナーシップを生かしていきたいと願っています』と挨拶。これを受けてパートナーシップの将来像、スタッフや学生の研修交流や新しい企画、新しいプログラムの可能性などについて意見が交わされた。これらの話し合いを基に1992年に締結したパートナーシップ契約書に代わる新しい契約を結び、帰国後文言等を検討し相互に署名することになった。

北京YMCAから、此れまでの支援に感謝して、山中湖センター改修募金として100万円を寄付したいとの申し入れがあり、東京YMCAは感謝してお受けすることになったことなど報告された。

質疑応答の後、福島が選んだ「めだかの学校」を歌って閉会点鐘となった。出席者は【メン】中田、福島、山梨、【ビジター】寺門文雄、太田勝人、小川圭一、小原武夫、張替滋夫（東京世田谷）、村田榮・紀美子（那須）、高島美智子（東京西）【ゲスト】野元邦彦（日中文化交流財団）、計12名、出席率80%。YY指数240%<村野繁メーキャップ：5/24 会長会>

5 月 第二例会 報告

村野会長が不在で、出席も中田、山梨、福島の3名だったため第二例会は休会にしました。

在京クラブ会長会

5月24日(土)、東陽町センター視聴覚室で開かれました。会長会幹事山口直樹さん(東京武蔵野多摩)の司会で進みました。各クラブ会員増強に悩んでおりました。各クラブの事情がありますが、即参考になる方法はありませんでした。次年度の幹事は鈴木雅博さん(東京江東)の後任に神山鮎さん(東京)が推薦されました。

来年の新年会は東京まちだクラブと東京コスモスクラブの共催で桜美林大学多摩アカデミーヒルズで1月10日に開かれます。

いろいろ噂のある東京セントラルクラブの10周年記念例会が6月26日に開かれるとのことでした。

最後に次期東日本区理事田中博之ワイズからYMCA担当主事はワイズ例会で「Yをアピールしてください」と檄を飛ばされました。

stop HIV/AIDS

column

スウェーデンの状況を今回は紹介しましょう。感染者が対応を間違えると犯罪者になるのです。スウェーデンのHIV感染者は約6500人、そのうち9割が治療薬を服用しています。しかし、スウェーデンでは、HIV感染者が通知義務に従わず、無防備な性交渉を行った場合、たとえ相手がHIVに感染しなかったとしても、加重暴行未遂罪に問われ、実刑判決をうける可能性があります。たとえHIV陽性であることをパートナーに明かして、パートナーが承諾してもです。スウェーデンのHIVに関連した有罪率が世界で一番高く、感染者1000人に付き6.12件の有罪判決が言い渡されています。これはフランスの60倍、米国の24倍に上がる割合です。

☆にこにこメッセージ☆

根本幸子ワイズ

5/12(月)の朝、目まいで起きられなくなり、一日で治るかなと思ったのですが、無理で、とうとう水曜日の例会を休んでしまいました。結局その後5日間ほど寝ておりました。やっと、18日教会の礼拝には出席できました。以前と違って快復まで日数を要するようになり、歳のせいでは仕方ないのかと諦めています。

村野 繁ワイズ

5月の例会は夫婦で欠席してしまい、ご迷惑をかけました。北軽井沢にある教会の研修所の行く末を決める打ち合わせがあり、また敷地内にある米国宣教師の住宅のこともあり、出かけました。

福島 正ワイズ

1955～65年代に、姫路YMCAで活躍した会員たちが50年たった今でも、年に一度集まって旧交を温めています。その集いが5/12～13神戸の須磨浦で持たれたので夫婦で参加してきました。瀬戸内海に面した景勝地の国民宿舎で、目出度く喜寿や、金婚を迎えた人を囲み、ご馳走にあずかり、一晚語り明かす楽しみを共有して、また、来年の再会を約束をして散会してきました。今どき、こんなに長く続くのも珍しいと、周囲から聞こえてきます。

○ □ □ □

目黒ワイズの皆様



3年間、本当にありがとうございました。短い期間ではありましたが、皆さんと一緒に過ごす中で学ばされること、気づかされるのがたくさんありました。

皆さんのYMCAが大好きで「出来ることは、限られているけど何か力になりたい!」「YMCAのために」という熱い思いは、いつもヒシヒシと伝わり、こんなにも気持ちを寄せてくださる方と一緒に出来るうれしさがありました。そんな中で実現した田園調布教会での活動後のリーダー評価会、暑い夏の日には、感謝しきれません。田園調布の子どもたちの数が伸びている大きな背景には、活動直後にしっかりとリーダーたちがその日の出来事を振り返り、改善点すべき点や良かった点をきちんと振り返ることが出来るようになったことは、活動の質もリーダーの質もプラスに変化したと思っています。

皆さんから本当に「感謝する」こと。どんなことでも「ありがたい」と思う気持ちや「人を敬う姿」身を以て見せて頂戴しました。さまざまな部分で薄くなってしまいがちになっていますが、でもYMCAにとって本当に大切な「C」の部分が目黒ワイズにはいつもあったと感じています。

私は今、芝浦アイランドの近くにありますが「芝浦学童クラブ」で働いています。行政の業務になりますので「YMCAらしさ」「YMCAであること」はなかなか強く打ち出すことはできませんが、でも責任者として一緒に働く仲間たちにも子どもたちにも「YMCA」と繋がっていることの幸せな気持ちを伝えられ、キャンプ等で出会う子どもたちと同じような「かけがえのない体験」を提供できればと日々、頑張っています。

皆さんから与えられた多くの優しさや「感謝する」こと忘れずに頑張っていきたいと思っています。また一緒に何か出来る機会を楽しみにしています。本当にありがとうございました。

江尻明子

YMCAニュース

山梨雄一

東京YMCAでは今夏、約30の宿泊キャンプ、日帰りディキャンプの開催を予定しております。

6月中旬には、そこに参画をする若きボランティアリーダーの実技トレーニングが予定をされています。トレーニングの中では、グループワーク、各アクティビティの指導法、対象理解と安全管理などについて実習形式にて行われます。

<定例野外活動在籍数>

あおぞら(経堂エリア・幼児) 18名
おひさま(田園調布エリア・幼児) 40名

冒険くらぶ(二子玉川エリア・小学生) 47名
アドベンチャークラブ(二子玉川エリア・小5～高3) 12名 Total 117名

<南センタースケジュール>

6月 3日(火) 10時～ サマーキャンプ申込受付(在籍者)
6月 5日(木) 10時～ サマーキャンプ申込受付(一般)
6月 8日(日) 定例野外4活動合同バスハイク(晴:横浜金沢・海の公園、雨:油壺マリンパーク)
6月 17日(火) 南センター活動委員会(19時～)
6月 20(金)～22(日)
リーダー実技トレーニング(山中湖)
6月 27(金)～29(日)
リーダー実技トレーニング(赤城・野尻)
7月 6日(日) M1 はじめてのお泊り
/M2 妙高やまのこキャンプ保護者打合せ会
7月 10日(水) 南センター座学トレーニング
「キャンプの安全について」

○ □ □ □

ブル・トップ を届けました。

5/22 に 6,850g 東日本区事務所に届けました。
福島 正

6月のうた

今月は、DBCの姫路クラブで選んで頂きました。
「雨降りお月さん」

野口雨情作詞・中山晋平作曲/大正14年

雨降りお月さん 雲の蔭(かげ)
お嫁にゆくときゃ 誰とゆく
一人で傘(からかさ) さしてゆく
傘(からかさ)ないときゃ 誰とゆく
シャラシャラ シャンシャン 鈴つけた
お馬にゆられて ぬれてゆく

いそがにゃお馬よ 夜が明けよう
手綱(たづな)の下から チョイと見たりゃ
お袖(そで)でお顔を かくしてる
お袖はぬれても 乾(ほ)しゃかわく
雨降りお月さん 雲の蔭(かげ)
お馬にゆられて ぬれてゆく

あ と が き

5年ぶりに姫路まで出かけました。筆者が奈良傳賞を受賞した時、いち早くDBCの姫路クラブから、祝意を届けに上京して目黒クラブの例会に出席して下さった神谷富久司さんと、岩崎圭三郎さん及び、クラブの熱い友情に応え、その返礼も兼ねて5/9 姫路クラブの例会にメネット同伴で出席しました。姫路クラブは最近2名の新入会員を迎え、2桁の会員数になった勢いで、当日も同伴例会と称して、なかなか活気ある、折り目正しい例会でした。かって住み、今、官兵衛に沸く姫路の街まちを神谷さんが車で案内していただき、旧友を訪ね、再開発で新しくなった駅前に驚き、姫路YMCAが事務所を移転した先のキャンプサイトまでも訪問できて感謝の3泊4日を過ごしてきました。(福島)